

## 第40回 熊日学童オリンピックサッカー競技大会実施要項

1. 主催 (一社)熊本県サッカー協会・熊本日日新聞社
2. 後援 熊本県教育委員会・熊本県小学校体育連盟・熊本県PTA連合会
3. 主管 (一社)熊本県サッカー協会4種委員会
4. 協力
5. 大会の主旨
  - ①サッカー競技を通して、人間性豊かな子どもを育てる。
  - ②学童の健全な心身の育成を目指す。また、フェアプレーの精神を培い、技能の向上に努める。
  - ③大会でチームの親交を深める。また、よりよいスポーツのあり方を理解する。
  - ④スキルアップで九州No.1の実現を目指す。
6. 活動
  - ①大会運営は、チャンピオンシップとフレンドリーシップの2部制にする。リンク戦やリーグ戦を取り入れて、意欲的にサッカーに取り組み、技能の向上に努め切磋琢磨する。
  - ②地球環境に配慮したエコプレーを推進する。
    - ・車のエンジンはすぐに止める。
    - ・ごみは持ち帰る。
7. 期日 平成26年9月20日(土) 開会式・抽選会  
10月19日(日)(C) (F)  
10月25日(日)(C) (F)  
10月26日(日)(C)  
11月1日(土)(C) 準決勝・決勝  

(C…チャンピオンシップ F…フレンドリーシップ)
8. 会場 開会式・抽選会・・・小川町 ラ・ポート  
**13時20分受付開始・14時開会(時間厳守)**  
**16時閉会予定**
9. 参加資格
  - ・(公財)日本サッカー協会第4種に登録されたチームであり、同じく個人登録している選手。
  - ・選手は、傷害保険に加入し保護者の承諾を得た者。
  - 各支部予選のエントリー表受付から本大会が終了するまでの期間の選手の変更は認めない。(エントリー表を地区に提出したところから大会が始まっている。)
  - ※各支部受付の時に、最新のチーム情報(各支部受付前1週間以内のもの)をWeb登録画面より印刷したものを持参し、提出すること。

**※同一「加盟チーム」からの複数エントリーについて**  
《複数エントリーの条件》

  - ①複数エントリーした場合も、全てのチームが、上記の「参加チーム」としての要件を満たすこと。
  - ②エントリーしたすべての「参加チーム」に、その「加盟チーム」の最高学年の選手が最低1名いなければならない。
  - ③各支部受付から本大会終了後までは、同一「加盟チーム」内であっても選手のエントリー変更は認めない。
  - ④複数エントリーをする場合は、できるだけ会場を準備してください。エントリーが多くて会場が不足した場合、複数エントリーをしたチームで会場を準備できなかったところはお断りする場合があります。

## 10. チームの編成と条件

- ・1チームの編成、監督、コーチ5名以内、**原則選手30名**とする。  
(20名を越える場合は、エントリー表2枚に記載し、ホッチキス等でとめること。)
- ・チームは、1名以上の有資格者(4級以上)の帯同審判員をつけること。

## 11. 競技規則

- ・(財)日本サッカー協会平成26年度競技規則に準じて行うが、細則については、本大会実施委員会で決定する。

### ① 競技場

#### 《チャンピオンシップ》

- ・ピッチサイズ 63~68m×45m~50m
- ・ペナルティーエリア 12m
- ・ゴールエリア 4m
- ・センターサークル 7m
- ・ペナルティーマーク 8m
- ・ゴール 2.15m×5m

#### 《フレンドリーシップ》

チャンピオンシップと同様

### ② 選手の出場と交代

- ・本大会は、8人制で行う。
- ・選手の交代は、自由な交代とする。(再出場も可)
- ・交代は、交代ゾーンから交代する。退場が完了してからグラウンドに入る。
- ・申し込み時に提出したエントリー表兼メンバー表を2部コピーし、先発出場選手に○を記入の上、試合開始20分前までに本部に提出すること。

### ③ 競技方法と時間

#### □チャンピオンシップ

- ・原則的には、3チームによる一次、二次、三次リーグ戦で実施する。
- ・三次リーグ後は、準決勝、決勝を行う。
- ・引き分けの場合は、PK方式で勝ち負けを決する。
- ・試合時間は、20分—10分—20分とする。

参加チーム数によって変更あり

#### □フレンドリーシップ

- ・原則的には、3チームによるリーグ戦を実施し、パート優勝を決定する。
- ・引き分けの場合は、PK方式で勝ち負けを決する。
- ・試合時間は、15分—5分—15分とする。

\*但し、リーグ戦を行わず、トーナメント方式を採用することもある。(平成23年度から大会日程を1日減らしたため。)エントリー数が決定した後、大会の方式を決定する。\*

### ④ 順位の決定(チャンピオンシップ・フレンドリーともに同じ)

- ・リーグ戦の順位は、勝ち点制とする。  
勝ち4 PK勝2 PK負1 負け0
- ・勝ち点と同じ場合は、以下の順序で上位進出チームを決定する。  
当該チームの対戦の戦績 → 得失点 → 総得点

### ⑤ 試合球

- ・4号検定球を使用する。(準決勝、決勝のみ協会より)

### ⑥ ユニフォームとシューズ

- ・正副2着のユニフォームを必ず準備すること。  
(ユニフォームへのチーム名の表示に関する日本サッカー協会の規定は適用しない。)

- ・ユニフォームの背番号は、エントリー表と一致すること。
  - ・スパイクの金属ポイント、金属が露出している物、交換式スパイクまた、危険と思われる物は、禁止する。
  - ・キーパーのジャージー、グローブは、金属がついていない物のみ認める。
  - ・すね当てを着用すること。
- ⑦試合開始時間より5分経過して、6名以上の選手が揃わない場合、試合ができない場合は、その試合を棄権とみなす。  
(棄権勝ち=勝ち点4、棄権負け=勝ち点0)
- ⑧登録選手証に選手写真添付の上、試合当日に持参する。選手証を持参できない選手は出場できない。
- ⑨選手証に不備または違反があった場合は、その選手は出場できない。  
(選手証の有効期限がエントリー表提出以後の期日になっている選手は出場を認めない。)
- ⑩選手の退場等については、規律委員会で検討する。

## 1 2. 審判

- ・1人審判(プラス補助審判)で行う。  
(後審で行う。両チームから1名ずつ審判を出す)
- ・2人のうち上級審判が主審を行う。また主審経験が豊富な方が主審を行う。
- ・審判員は、必ず審判服を着用し、審判員証カードを持参すること。
- ・準決勝、決勝の主審のみ協会で行い、他はすべて責任審判とし、各チームの帯同審判をあてる。
- ・第1試合目の審判については、抽選会当日に連絡する。

## 1 3. 表彰

- ・チャンピオンシップ  
上位4チームは、すべて表彰する。
- ・フレンドリーシップ  
パート優勝

## 1 4. 事故傷害

- ・事故傷害は、自チームで処理すること。

## 1 5. 参加申し込みと参加料

- ・所定の申し込み用紙(学童用エントリー表)を3部作成し、参加費(1チーム)チャンピオンシップ7000円、フレンドリーシップ5000円を添えて申し込むこと。

## 1 6. 大会事務局

緒方 宏臣

TEL・FAX 096-278-7357

携帯 090-7987-3086

(午後十時以降はご遠慮下さい)

※ 26日、1日に進出したチームからは、各チーム3名ずつの大会運営(ライン引き、ゴール設置などコート設営)へのお手伝いをよろしくお願いいたします。  
集合時間等は、大会事務局よりチーム責任者に連絡いたします。

※ 第40回熊日学童オリンピックサッカー大会(チャンピオンシップの部)で優勝したチームは、次年度(平成27年度)の熊日学童オリンピック総合開会式に出席をお願いします。チーム10名程度の選手達の出席になります。例年、県立体育館で7月初旬に行われます。  
(今年は、7月6日日曜日の午前中に1時間程度行われました。県立体育館でした。)